NEWS RELEASE

2026年11月吉日

ＤＣＭホールディングス株式会社

“キッチンの収納”をDIYで解決！
カラーボックスでつくる「大容量キッチン収納棚」

12月12日（土）清水幸子氏による“年末片づけワークショップ”を開催 @DCM DIY place

ＤＣＭホールディングス株式会社（本社：東京都品川区、代表取締役社長 兼 CEO：石黒 靖規）のグループ会社であるＤＣＭ株式会社（以下、ＤＣＭ）が運営する体験型店舗「DCM DIY place」は、整理収納アドバイザー・清水幸子氏監修のもと、カラーボックスを活用した大容量の「キッチン収納棚」をDIYいたしました。

お客さまから寄せられる住まいのお悩みの中でも、特に多いのが「キッチンの収納」です。日常使いの食器や調理器具に加え、ストック食材や消耗品など多種多様な物であふれがちなキッチンですが、DIY ならご自宅の間取りや収納量にジャストフィットする棚を自在に設計でき、限られたキッチンスペースを最大限に有効活用できます。

さらに同店舗では、年末の整理整頓シーズンに合わせて **2026 年 12 月 12 日（土）に特別ワークショップを開催**いたします。当日は清水氏を講師に迎え、実物のディスプレイを活用しながら片づけ・掃除・DIY のノウハウを実践的に学べる場を提供いたします。



■カラーボックスを使用した DIY の Point

① カラーボックスを活用した「手軽さ」と「高い自由度」

既存のカラーボックスを土台にすることで、初心者でも手軽にDIY 可能。ボックスの間隔調整でゴミ箱スペースや追加の棚を設けるなど、間取りに合わせて自在にカスタマイズできます。今回は、木材による補強で、重いキッチン用品を置ける耐荷重性も確保しました。

②「内窓レール」を応用したスライドドアで目隠し

生活感が出やすいキッチン収納をすっきり隠せるスライドドアを設置。簡易内窓用のレールを上下に応用することで、大がかりな金具を使わずに引き戸が完成します。



⇒DIY の様子は、Instagram にて公開中（https://www.instagram.com/p/DewCfN6AHDG/）

■整理収納アドバイザー清水氏が提案するキッチン収納術 Point

「大掃除や片づけを成功させる最大のコツは、まず収納スペースにあるモノを『全部出す』こと。持っているモノの全体量を把握したうえで、『使っているモノ（必要なモノ）』と『使っていないモノ』に仕分けます。
次に、残すモノを用途や使う人などの『カテゴリー（グループ）ごと』に分類し、定位置を決めて収めていきます。
“同じ仲間のモノを同じ場所にまとめる”だけで探し物がなくなり、使った後も元の場所へ戻しやすくなります。」（清水氏）





【今回の収納棚に見る、実践！３つの収納ルール】



① 「使う場所のすぐそば」に置く動線設計（グルーピング）

・ゴミ箱の真上：引き出し・棚板のわずかな隙間を活用し、ゴミ袋を平置き収納。動線をゼロにして交換の手間を省きます。
・コーヒーメーカーの下：関連するコーヒー豆やストック食材を真下にまとめ、一連の淹れる動作をその場だけで完結させます。



② 「使用頻度」と「ゴールデンゾーン」の使い分け

・目線～腰の高さ：毎日使うコップや一軍の食器、よく食べるお菓子などを配置し、ワンアクションでサッと取れるようにします。
・最下段（ストックやたまに使うモノ）：キッチンペーパーなどの消耗品ストックや、たまにしか使わない来客用グッズなどは下段にまとめて収納します。



③ 「重いモノは下」で安全性と出し入れしやすさを両立

重量のある土鍋などは最下段に集約。高い場所からの落下リスクや上げ下ろしの負担を減らすとともに、ボックスにまとめてケースごとスムーズに引き出せるよう工夫しています。



そして最後の仕上げとして大切なのが『**ラベリング**』です。
収納ケースに中身の名前を貼っておくだけで、自分だけでなく家族やパートナー、遊びに来た人もひと目で何が入っているか分かります。『どこに置けばいいかわからないから出しっぱなしにする』という散らかりの最大の原因を防げるので、リバウンド防止にもとても効果的ですよ。」（清水氏）

■片づけのゴールは「好きなモノを飾る」こと

不要なモノを片づけてスペースにゆとりが生まれたら、棚の上などにお気に入りのマグカップやお気に入りの本、季節の雑貨を飾って仕上げます。 単にすっきりさせるだけでなく、「お気に入りのモノが引き立つ空間づくり」を楽しむことで、キレイな状態をキープするモチベーションにもつながります。



＜ 整理収納アドバイザー・清水幸子氏による年末特別講座！ @DCM DIY place＞

キッチンの整理収納術や掃除用品のお試し体験に加え、清水氏の収納アイデアが詰まった「カラーBOX を使用した DIY キッチン棚」の展示を巡る店内ツアーも開催！おうちですぐ真似できるプロの技と工夫が学べます。

①モノを減らし、使いやすく整えるキッチンの「整理収納術」
②頑固な汚れもすっきり！「おすすめ掃除用品」のお試し体験
③カラーBOX で簡単 DIY！店内の展示で見る「キッチン収納」アイデア

・日時：12 月 12 日(土)
①10 時 30 分～12 時、②14 時～15 時 30 分
・対象年齢：小学生以上（6 歳以上）
・人数：各回 12 名
・料金：無料
・予約サイト（https://dcm-diyclub.com/lesson/cls/51）
➢ 清水幸子氏 Instagram：oheyasukkiri



■DCM DIY placeとは

「DIYによるくらし快適化」のお手伝いをする店舗です。日々のくらしを快適にするツールとアイデアを取り揃え、「やってみたら自分でできた！」を応援する、ホスピタリティにあふれた体験型店舗です。

店舗名：DCM DIY place
住　所：東京都渋谷区恵比寿4丁目20番7号 恵比寿ガーデンプレイスセンタープラザ1F
営業時間：10:00～20:00
定休日：1月1日～3日、法定点検等別途指定する日
HP: https://www.dcm-hc.co.jp/dcm-diy-place/
Instagram:@dcmdiyplace_official

ＤＣＭホールディングス株式会社とは

全国でホームセンター事業、EC 事業、リフォーム事業等を展開しております。売上高 5,331 億円、全国に 918 店舗・約 1.8 万人（※8 時間換算）の従業員を擁しています（2026 年 2 月末現在）。
グループ共通の経営理念「Do Create Mystyle くらしの夢をカタチに」のもと、お客さまのために、新しい商品・サービスを創造し、変化に柔軟に対応しながら、地域と団結し、社会に奉仕する、なくてはならない企業のカタチを実現します。

＜本件に関する問合せ先＞
DCM DIY place広報事務局（株式会社K&L内）担当：宮城・加藤・伊藤
TEL：080-5491-8085（伊藤携帯）、03-5211-8131 E-mail: dcm-pr@klt.co.jp